



# 越谷南ロータリークラブ会報

会長 岩淵秀一 幹事 染谷宗一 会長エレクト 小林光蔵  
RI会長 テーマ 奉仕を通じて平和を  
クラブ会長テーマ 奉仕を楽しむ為に60名会員の達成を

平成25年6月6日 第1911回例会

## 国歌・ロータリーソング斉唱・黙想

## ゲスト・ビジター紹介

RI 地区青少年交換委員会

池田 玄一様

## 6月の誕生月・記念月祝

<誕生月> 小林光蔵会員・小林武弘会員・水町俊介会員

<記念月> 濱野高成会員



の入会が審議され、その結果、正式に女性の入会が認められるようになりました。この結果を踏まえ、日本にもすぐに女性会員が誕生しました。

第250地区(現在の第2500地区)・北海道清水(現在の済水)RCの松田郁子氏です。その後、女性会員は確実に増え続け、今や世界で約14万人の女性会員がいます。その割合は、会員の12%を超えるまでに至りました。日本では、女性会員の比率は約3%と、全世界の平均から見るとまだ少ないのですが、確実に増えてきています。

現在では、女性会員がクラブ会長を務めるクラブも増えました。地区委員やガバナーに就任する女性もたくさんいます。2005-06年度は、隣の韓国に初めて女性のガバナーが誕生します。

また、1996-97年度ルイス・ビセンテ・ジアイ国際ロータリー会長の夫人セリア・ジアイ氏がガバナーに就任します。またバストガバナーの夫人がガバナーになるという例もあります。

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー国際ロータリー(RI)会長エレクトは、2005年2月に開催された国際協議会の講演で、2005-06年度は、女性会員が適切に扱われる年度にしましょう。私たちはしばしば、この組織は120万人の会員から構成されていて、そのうち女性会員は14万4,000人であるという言い方をします。なぜこのような言い方をするのででしょうか。当組織について適切に話すのであれば、「当組織は120万人のロータリアンから構成されている」だけで十分です。と述べ、男性、女性の区別をすることのないよう呼びかけました。さらに、新年度にはロータリー財団管理委員に初めて女性が就任すること、RIのその他の主要ポストに女性を起用したことを発表し、これらの女性たちが任命を受けたのは、女性だからではなく、その才能に基づくものであるということを中心に刻んでくださるようお願いいたします。ロータリアンの男女比からすると、適切な比率ではない女性が、私の年度に任命されることを私は認めます。しかし、こうすることによって、女性ロータリアンおよびまだロータリアンでない女性に対し、私はメッセージを送ろうとしているのです。すなわち、私たちの組織ではあなた方女性も指導的役職に就くのだ、ということです。さらに、事業にかかわるものとして、私は、この行為を長期的利益をもたらす短期的投資であると考えます。と、付け加えました。そして、そこに参加していたガバナーエレクトに対しては、まだロータリアンとなっていない女性指導者を探し、入会を勧めることができます。女性会員を

## 会長挨拶

## 岩淵修一会長



皆さんこんにちは。5月30日は早朝より越谷東ロータリークラブとの合同ゴルフコンペに多くの会員さんの参加を頂き、盛大に開催することが出来ましたこと有難う御座いました。また、本田さんには昨年が続いての連続優勝と言うことでしかも、2アンダーという素晴らしい成績でした。

本当におめでとう御座いました。

また夜には合同夜間例会と言うことで越谷中央ライオンズ初代会長の島村義位様・越谷北クラブのバストガバナー補佐であります稲垣勝三様、他多くのゲストの皆さんにも参加を頂き、また、サプライズでAKBのダンスまで披露をして頂き多いに親睦と交流を深めることが出来ました。これも両クラブの親睦委員さんの、おかげと感謝申し上げます

今日は、第一例会最後のロータリーの話をしたと思います。

ロータリーのあたらしい風

女性ロータリアン賛成? 反対?

1989年正式に入会が認められた

1989年、シンガポールで開催された規定審議会で、女性会員

クラブ会長として擁立するよう地区のロータリアンに奨励することもできます。また、クラブ会長を経験した女性をみなさんのようなガバナーとして擁立するようロータリアンに奨励し、バストガバナーである女性が RI 理事となるよう取り計らうことができます。一度これが実現すれば、初の女性の RI 会長誕生への扉が開かれるのです。その日がくるならば、ロータリーの歴史上、なんと輝かしい日となることでしょう。と語っています。

引用・参考文献 『奉仕の一世紀国際ロータリー物語』2004年より

## 幹事報告

### 染谷宗一幹事

- 第12回定例理事会が開催されました。
  - 6月のプログラムについて 承認
  - ゴミゼロ運動決算報告 承認
  - 青少年交換留学生について 承認
  - 越谷南・東合同夜間例会決算報告 承認
  - 新入会員の承認について 承認
- ロータリーの友とガバナー月信が届いています。
- 今月のロータリーレート \$1=100円
- 地区より2013-14年度「地区補助金」\$1,150 対象クラブの決定のお知らせが届きました。
- 地区より2013-14年度地区役員・会長・幹事名簿の変更と訂正が届きました。
- 地区より2013-14年度ガバナー公式訪問前提出書類が届きました。
- 地区より2013-14年度奉仕プロジェクト部門セミナー開催の案内が届きました。
- 地区より2013-14年度新世代奉仕部門セミナー開催の案内が届きました。
- 地区より2013-14年度事務局研修会開催の案内が届きました。
- 地区よりVTT(職業研修チーム)募集ご協力について届きましたので、ポストに入れてあります。ご協力お願いします。
- 地区ブライダル委員会より「ミニ友愛の広場」開催の案内が届きました。
- 越谷北ロータリークラブ石川輝次会員のご尊父石川長平儀の訃報が届いています。
- スラバヤジュンバタンメラロータリークラブより創立10周年のお祝いのご挨拶を頂いたお礼が来ています。
- 地区より新会員入会速報が来ています。
- 石田パスト会長よりチョコレートを頂きました。

## 委員会報告

◇親睦委員会 清村勝之委員長

5/30 東クラブとの合同夜間例会に皆様のご協力をいただき、誠にありがとうございました。また、来週6/14は夜間例会を西方ヒルズマーキュリーにて行います。今年度親睦委員会最後の活動となると思いますが、楽しい会にしたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。

◇次年度親睦委員会 野呂田昭仁次年度委員長

6/20 次年度親睦委員会を開催します。場所・時間等はおつ

てご連絡致します。

◇社会奉仕委員会

中村幸江委員長

5/26 ゴミゼロ運動に際しまして、会員の皆様には多数の参加をいただき、誠にありがとうございました。

◇広報雑誌・IT委員会

加藤修子委員

「ロータリーの友」注目記事を紹介いたします。

## 3分間スピーチ

### ロータリー情報委員会 吉田豊治委員

#### 「ロータリーソングについて」

1920年に東京にRCが創設され1931年には11クラブと発展となったが、当時例会で歌うソングはすべて英語であった。そこで日本語によるロータリーソング作成の要望が強くなり、昭和5年神戸で開催された第2回地区大会にて「日本語によるロータリーソングを作ること」が採択された。

昭和10年京都で開催された地区大会において「日本語によるロータリーソング」の発表があり、第1位～4位の4曲が当選した。しかし、1位の作品は作曲に一部盗作があったため失格となり、「奉仕の理想」が第1位に繰り上げ当選となった。

作詞者の前田和一氏は京都RCの会員で、当時の歌詞は“奉仕の理想に 集いし友よ 世界に捧げん 我等の生業…”であったが、当時のガバナー村田氏は国粹主義者として著名な方であり、「世界に捧げん」を「御国に捧げん」と変えなければ当選は無効であるという通達を出した。

前田氏は変更を承認したが、臨終の際、親しい友人に「何時の日か原詩の 世界に捧げん に戻していただければありがたい」と遺言を残したとされる。

現在、地区によっては「世界」「地域」と歌っているクラブもあるようで、京都RCでも「この歌は日本のロータリークラブの共有財産であるから、クラブ・地区の判断で好きに歌われては」との意見を出している。

## 地区女性会員の集い報告

### 加藤修子会員

5/23 浦和ロイヤルパインズにて行われた地区女性会員の集いに田中由佳会員、池田節子会員と参加をしてきました。

アドバイザー司 葉子氏の講演のあと、各テーブルに分かれてのディスカッションでは、様々な意見交換が行われました。



## 卓話

### 地区青少年交換委員会 池田玄一様 「青少年交換事業について」

詳細で実践的な資料となります。  
別紙資料として今回の会報に添付  
させていただきます。  
池田さんありがとうございました。



————— クラブプロフィール —————  
☆姉妹クラブ 国際ロータリー第3460地区  
台中南区扶輪社（中華民国台中市）  
☆例会日 毎週木曜日（PM0：30～1：30）  
☆例会場・事務局 〒343-0842  
越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階  
TEL 048-987-5761  
FAX 048-987-5762  
E-mail info@koshigayasouth-rc.jp

## スマイル報告

池田玄一さん卓話ありがとうございました。  
岩淵、染谷、浅水、小林(光)、吉田、岡田、  
石野、神谷、二川、清村、中野、野呂田、  
濱野、久木野、中尾、佐藤(陽)、水町、  
中村、瀬尾、加藤  
青少年交換事業にご理解ご協力をお願い致します。  
池田(玄)  
誕生祝ありがとうございました。  
小林(光)、水町  
ご結婚記念・誕生月をお迎えの皆様おめでとうございます。  
中内  
先日の合同夜間例会は楽しかったです。ありがとうございました。  
池田(節)  
吉田PG3分間スピーチありがとうございました。  
石塚  
いよいよ最終月です。会長幹事おつかれさまでした。  
石田  
野呂田さん表彰おめでとうございます。  
中島  
野呂田さん今日は立会いできなくてごめんね。胸を張って感謝状もらっててください。  
小林(光)  
瀬尾さん、“その時”は宜しく願います。  
遠山  
今月もよろしく。  
深井  
本日早退します。  
斎藤、赤松

## 出席報告

| 例会日   | 平成25年6月6日 |         |     |
|-------|-----------|---------|-----|
| 会員数   | 52名       | 出席      | 31名 |
| 出席免除者 | 11名       | 欠席      | 16名 |
| 出席率   | 75.60%    | 前々回MU   | 1名  |
| MU修正率 | 78.00%    | 会報担当：清村 |     |

## 青少年交換留学生受入れに際しての注意事項

### 1. 私たち受入側の役割

国際ロータリー青少年交換プログラムにおいて、私たち受入側の具体的な役割を下記のように考えております。

- 1) 交換留学生に、食と住を与え高等学校に通わせ、その費用を負担します。
- 2) 彼らが「小さな親善大使」として国際理解と親善の為に行動し、日本の文化を吸収する為のお手伝いをし、私たちも彼らの文化を理解し、あわせて国際理解と親善を深めます。
- 3) 来日留学生は一般的に体も大きく、日本の高校生より大人びた感じがします。しかし心の中はまだほんの子供です。時には親代わりとなって接触することが求められます。
- 4) 日本での生活では最初にルールを決め、ルールに従って生活させることが大切です。

### 2. 出迎え

成田空港への出迎えは、ホストロータリークラブが責任を持ってお願い致します。

ほとんどの来日学生は英語を話すことが出来ると思いますが、出迎え時の会話に心配がある場合は青少年交換学友（ローテックス）を同行させますので、ご用命下さい。

### 3. 来日学生に確認

- 1) カウンセラー及び第1ホストファミリーは、来日学生のパスポート、ビザ、1年間有効なオープンの往復航空旅券で来日したか確認願います。（航空旅券は来日学生の負担です。）  
そしてパスポートの顔写真部分、ビザのスタンプ部分、航空旅券の主要部分を、3部コピーしてカウンセラー及び第1ホストファミリー及び地区委員が1部ずつ保管致します。

- 2) 来日学生は母国で、出発日から帰国日まで、日本全国をカバーした保険に加入している事になっています。保険はその国の平均的保証額を満たしているものであり、「傷害」と「生命保険」をカバーしているものです。

保険証書を確認していただき、1)と同様主要部を3部コピーし、カウンセラー、第1ホストファミリー、地区委員が1部ずつ保管致します。

- 3) カウンセラー及び第1ホストファミリーは、来日学生の保護者と緊急時の母国への連絡先を確認して保管願います。

来日学生のアプリケーションフォーム1ページには保護者の連絡先が書いてあります。また5ページの下段に緊急時母国への連絡先氏名とTEL及びFAXが書いてあります。間違いないか確認願います。そして緊急時連絡先の住所と電子メールアドレスも聞いて1)と同様に保管致します。

上記1)、2)、3)のそれぞれ1部を来日学生の第1回オリエンテーション時に地区委員にお預け願います。（9月8日（日）後ほど連絡を差し上げます。）

### 4. 危機管理について

私たちは来日学生が日本で生活をする上で、彼らの危機管理について気を使う必要があります。

彼らが思わぬ事故に合わないとも限りません。パスポート、ビザ、航空旅券、保険証書及び母国の緊急時連絡先の確認はその第1歩です。

後の説明でも出てきますが、外出や旅行など彼らの所在を把握しておくことが必要です。これは皆さんのお子さん達に対する時と同様の扱いで充分です。

## 5. 住民登録・健康保険加入

来日後2, 3日以内に最寄の市役所で住民登録を行って下さい。(顔写真2通必要)

また各ホストクラブは来日学生を健康保険に加入して下さい(さいたま市の場合約1万円)。軽い怪我や病気には3割負担で医療を受けられます。

銀行口座を開設希望の来日学生には、銀行口座を開設して下さい。海外からの送金を考えると大きい銀行が便利です。

(銀行から本人を証明するものが求められますが、パスポートと仮住民登録票の提示、及び保護者の印鑑で済むと思います。)

## 6. 入学手続き

通学することになっている高等学校で入学の手続きをお願い致します。

制服等の用具も各ホストクラブの負担で購入願います。

電車・バス通学の来日学生については、早めに学生証を発行してもらい、通学定期券を購入して下さい。

## 7. 来日後の3週間

留学生は日本の暑く、湿度の高い時期に来日します。日本の気候、習慣、周囲等の環境に慣れるのに2~3週間程度かかります。特に日本の蒸し暑さには、まいるみたいです。

この間は、旅行はもちろん東京都内への観光等も慎み、ホストファミリーとの生活や学校生活に慣れる時間と考えて下さい。

母国で電車に乗り慣れている来日学生は少なく、一人で電車に乗れるようになるのにチョット時間がかかります。

来日学生の第1回オリエンテーションが9月8日(日)と来日してから2週間後ですが、まず第1ホストファミリー宅に慣れて落ち着く時間を考えての事です。

## 8. 生活のルール

来日学生が日本に来る前に私たちは「来日学生ガイドライン」を郵送し、来日学生本人と保護者のサインの入った誓約書が送られてきています。

その中の大きなルールが4Dルールですが、これは世界のロータリー青少年交換プログラムの共通ルールです。しかし第2770地区では5Dルールを採用しています。

これは来日学生の第1回オリエンテーションでも説明致します。

- |          |                   |
|----------|-------------------|
| 1) Drive | 自動車、オートバイの運転をしない。 |
| 2) Drink | お酒を飲まない           |
| 3) Date  | 友達以上の男女交際をしない。    |
| 4) Drug  | 麻薬、煙草をすわない        |

またビザの関係からも、収入を伴う勤労やアルバイトも禁じられています。

第2770地区ではもう二つの禁止ルールがあります。

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 5) Dangerous Area | 大宮南銀等のレストラン・カラオケ等に行かない |
| 6) Disco          | ディスコには、行かない。           |

## 9. 食事

食事はホストファミリー宅で通常食べている食事で十分です。来日学生はお客様ではありません。特別のことを考える必要はありません。

## 11. お風呂

最近では日本人の若い子でも、いわゆる「朝シャン」をしますが、来日学生の中にも「朝シャン」を希望する子供がいると思います。しかし朝の忙しいときにお風呂場や洗面所を独占する事になります。「朝シャン」をさせるなら時間を決めてさせると良いでしょう。

## 12. 小遣い

ホストクラブは毎月1万円の小遣いを上げて下さい。これは世界中のロータリー青少年交換プログラムの共通ルールとなっています。(小遣いの額は国によって多少の違いがあります。)

原則としてそれ以上の小遣いは不必要です。それ以上は来日学生が本国から持ってきた、又は送金してきたお金でまかなう事になります。お正月のお年玉も上げ過ぎないようにしましょう。

## 13. 通学時の昼食代

ホストファミリーは来日学生が学校へ行く日は、お弁当又は学校の食堂で昼食を買える程度のお金を持たせて下さい(500円程度と考えますが、通学高校の食堂で確かめて下さい。)

## 14. 電話

### 1) ホームテレフォン

市内通話はホストファミリーの費用で電話をさせても結構です。しかし長電話はしないようルールを決めて下さい。長距離電話は来日学生の負担で電話をさせて下さい。特に母国への電話はコレクトコール(相手先払い)で電話をさせて下さい。

### 2) 携帯電話

携帯電話を持たせるかどうかはホストクラブの判断にお任せ致します。

もし携帯電話を持たせる場合でも、来日学生の負担で持たせて下さい。

(日本の携帯電話会社では、留学生の名前で契約することが出来ません。ホストクラブのどなたかの子供さん(学生)の契約にすると学割で通話料も半額になる携帯電話会社もあります。またプライベートの携帯電話をホストクラブで購入し、来日学生に通話料を払わせているクラブもあります。)

## 15. インターネット

長時間のインターネットはさせないようにして下さい。

母国への電子メールでも30分もあれば出来ると思います。

## 16. 門限

門限は午後10時のルールを決め、守らせるようにして下さい。

(ホストクラブメンバーやホストファミリーなどの大人と一緒に時は別に考えて下さい。)

## 17. 外出・旅行について

- 1) 来日学生が外出する時は、行き先と帰宅予定時間をホストファミリーに伝え、予定より帰宅が遅れる場合、夕食がいない時の電話連絡を必ずする習慣をつけさせて下さい。

ホストクラブやホストファミリーの方も旅行に連れて行く事があると思いますが、華美に走らぬようお気をつけ願います。

これは世界のロータリー青少年交換プログラムの共通ルールになって来ていますが、来日学生が地区外へ1泊以上の旅行をする時には、事前に下記の条件があります。

- a. 来日学生が1人で、また子供達だけで行かせない事。必ず誰か保護者が同伴すること。
- b. 母国の保護者の承諾があること。
- c. カウンセラーの承諾があること。
- d. ホストファミリーの承諾があること。
- e. 地区青少年交換委員長への連絡があること。

必要書類をお渡し致しますので、ご利用願います。

次年度地区青少年交換委員会幹事 大塚 崇行まで連絡をお願い致します。

F A X : 048-775-9537

E - m a i l : t-otsuka@otsukastone.co.jp

## 2) 地区青少年交換委員会主催の旅行

地区青少年交換委員会では、来日学生に対して2回の旅行を計画しています。

これはオプションで希望者のみの参加となりますが、出来るだけ多くの参加を期待しています。希望表を事前に来日学生に送付してあり、来日前に地区委員会に送付する事になっています。

a. 2泊3日の京都・広島旅行(3食付)、3月実施予定(参加費8万円)

b. 2泊3日スキー旅行(3食付)、2月実施(参加費4万円)

参加希望の来日学生は、来日時に参加費用を持ってきている子もいますので、10月末迄に銀行の地区青少年交換委員会の口座へ振込みをお願い致します。

埼玉りそな銀行

口座名義：国際ロータリー第2770地区 青少年交換委員会 会計 井上 亮

口座銀行名： 支店名：

口座種類： 口座番号：

## 18. 日本語について

10年程前までは、地区青少年交換委員会の主催で日本語会話専門の教師による日本語会話教室を開いていました。しかし教室は騒がしいやら、来日学生のたまり場みたいな感じになり、ホストファミリーからは、来日学生がいつまでも家に帰ってこないなどの苦情があり取りやめになりました。今年度も地区青少年交換委員会主催での日本語教室を開く予定はありませんが、8月に1泊2日(8月28日～29日)の来日学生研修会を考えています。

日本語の上達度については、本人の意識の持ち方にもよりますが、今までの来日学生の傾向を見ていると、来日後3ヶ月過ぎからカタコトの理解が出来るようになります。6ヶ月を過ぎると大体の会話は出来るようになっていきます。勉強については以下のように考えています。

- 1) ホストファミリーはなるべく日本語を話すようにする。色々な単語を教える。
- 2) 通学高校で日本語のカリキュラムを組んでもらう。
- 3) 財団法人埼玉国際交流協会の下部機関では市民ボランティアによる外国人のための日本語教室を開いており、県内に100ヶ所程度あります。教室はほとんどが公民館や公共施設です。料金は低額で無料の教室もあります。通い易い教室があるかどうか、インターネットのホームページに紹介がありますので、調べてみて下さい。(別項参照)

ホームページのアドレス <http://www.saitama-j.or.jp/~sia/Japanese/top.htm>

## 19. ホームシック

来日学生のほとんどがホームシックにかかります。来日早々にかかる子もいれば、日本の生活に慣れてきた2～3ヶ月後にかかる子もいます。

特効薬はありません。あまり1人の時間をつくらず本人のがんばりによります。

## 20. 来日学生との接し方

うまくいかない例

- 1) 自分の子供と同じように扱えばよい、との事で厳しく接した。
- 2) 日本の文化を学びに来たのに、学校では日本人の友達もつくらず、ふらふらしている、などの感情を持った時。

来日学生はお客ではありませんが、最初から自分の子供にはなりません。

来日学生も新ホストファミリー宅に来た当初は、このホストファミリーとはうまく行くのだろうか? という気持ちで生活を始めます。

最初は「賄い付きの下宿人」ぐらいに考えて下さい。親密度が増すに従って自分の子供と同等になります。また「体育会系より文科系」の扱いがベターと考えます。

体は大きいし運動も出来るだろうと思いがちですが、意外と運動オンチが多いです。

また、この子はこういう子なんだと認め、彼らは彼らなりに、日本を感じて、日本を理解しようと

努力しているんだと、見てあげてください。

しかしルールを破ったら、きちんと説明をしてしかって下さい。

## 21. 問題点は小さなうちから、芽を摘みましよう

来日学生は、来日前に母国のロータリーで開催されるオリエンテーションに参加して、ロータリーの青少年交換留学について、またそのルールについて十分理解することになっています。しかし国によってはオリエンテーションも受けさせないで派遣してきます。

母国でのオリエンテーション参加が少なく、ロータリーの青少年交換についてまたそのルールについて理解が足りない来日学生に対しては、第2770地区青少年交換委員会で再度オリエンテーションを行う予定です。

来日学生の問題となる行動がありましたら、遠慮なく地区担当委員までご連絡下さい。

お互いの話し合いの中で解決を図ることを考えています。

日本からの派遣生が派遣先でうまく行かない場合の多くは、派遣生がホストファミリーに何も言わず部屋に閉じこもってしまう時です。逆に来日学生が、ホストファミリーに何も言わず部屋に閉じこもり始めたら、危険信号かも知れません。ホストファミリーは直ぐにカウンセラーに連絡して下さい。カウンセラーは地区委員に連絡をして下さい。

## 22. ジュニアカウンセラー

今年も出来るだけ来日学生の母国語を話せるローテックス（青少年交換学友）（帰国した派遣学生）の中から、ジュニアカウンセラーを選任致します。ホストクラブやホストファミリーの皆様が言葉や気持ちが良く通じない時など、うまくジュニアカウンセラーをお使い下さい。

## 23. ホストクラブの例会への出席

最低でも月に1回はホストロータリークラブの例会に出席させてください。

## 24. 第2770地区青少年交換委員会からホストクラブへの連絡

来日学生のオリエンテーションやイベントのご案内、ローテックスが開催するイベントのご案内等は各ホストクラブがガバナー事務所へ登録した、電子メールアドレスへ電子メールにて連絡させていただきます。